

1 調査結果（正答率）

本校平均	73
全国平均	58
広島県平均	59
東広島市平均	60

2 重点課題

【課題1】（4（4））

「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことに課題がある。

【課題2】（3（2））

分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述することに課題がある。

【課題3】（1（2））

目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。

3 重点課題に対応する改善方策

【課題1】

～誤答となった原因～

- 「10%増量」について、百分率で表された10%を0.1と捉えたまま解答している。
- 増量後の量が増量前の110%あるいは1.1倍になることを捉えられていない。

～改善方策～

☆問われている内容について理解し、言葉や式や文で、説明する活動を行い、数量の関係を捉えさせる。

【課題2】

～誤答となった原因～

- 通分が必要なことは理解できているが、共通する単位分数が $1/12$ であることや、共通分数の幾つ分にあたるかが記述できていない。
- 問題文中にある文の形式を活用して自分の考えを表現することができていない。

～改善方策～

- ☆分数の加法について、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目して、共通する単位分数を見いだすことで、既習の整数の加法に帰着できるよう、通分の必要性について理解させる。
- ☆問題文中の言葉や表現に着目させ、定型文で全文の説明を書く習慣をつけさせる。

【課題3】

～誤答となった原因～

- グラフの2のみに着目し、グラフに欠けている数量について捉えることができていない。
- グラフが示す「割合」「数値」について正しく理解できていない。
- グラフ同士を見比べて必要な情報を選択することができていない。

～改善方策～

- ☆帯グラフや棒グラフ等、様々なグラフの特徴を理解させ、グラフの数が表す意味を明確にさせる。
- ☆他教科と結び付けて、資料を読み取るなど、類似問題を解く経験を多く設定する。